

令和 6 年度

健康教育（性に関する指導）指導者研修会



期日：令和 6 年 7 月 5 日（金）

会場：福岡県教育センター 大講義室

福岡県教育委員会

令和6年度健康教育（性に関する指導）指導者研修会実施要項

1 趣 旨

近年、社会環境の変化や情報化社会の進展により、児童生徒を取り巻く環境が大きく変化しており、インターネット等を介した性犯罪被害の増加や若年層による性感染症等が問題となっている。また、性自認・性的指向等に関する指導については、児童生徒一人一人の心情等に配慮した個別の支援が必要となっている。

このような中、学校においては、児童生徒の実態や発達段階を踏まえ、集団指導と個別指導の双方の観点から、学校の教育活動全体を通じた性に関する指導を充実させていくことが求められている。

以上のことから、発達段階に応じて効果的な指導が実施されるよう、性に関する指導を実践する教職員の資質と指導力の向上を図ることを目的に本研修を実施する。

2 主 催

福岡県教育委員会

3 日 時

令和6年7月5日（金） 13:20～16:00

4 会 場

福岡県教育センター 大講義室

5 対 象

- ① 県立学校教員（各学校必ず1名参加）
 - ② 受講を希望する市町村（学校組合）立中学校・義務教育学校・特別支援学校教員
 - ③ 各教育委員会関係者及び指導主事
- ※①②ともに、令和3年度～令和5年度に実施した本研修会に「参加したことがない者」を対象とします。

6 日程及び内容

研 修 時 間	研 修 内 容
12:50～13:20	受 付
13:20～13:30	開会行事
13:30～13:50	○説明「学校における性に関する指導の留意点について」 福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課指導主事
13:50～15:00	○講義「学校における性に関する指導の推進」 講師 福岡県立大学 理事・教授 松浦 賢長 氏
15:00～15:15	休 憩
15:15～15:55	○協議「集団指導と個別指導の連携について」 グループ別協議と報告
15:55～16:00	閉会行事

7 持参物

- ・性に関する指導資料（性教育の指導資料 令和3年度改訂） 令和4年3月 福岡県教育委員会
- ・本研修会のレジュメ及び資料は、7月2日（火）までに福岡県体育研究所のホームページ上に掲載します。各自でダウンロードの上、持参してください（ダウンロードの方法については「別紙2」参照）。

【説明】

☐ 「学校における性に関する指導の留意点について」

福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課指導主事

□「学校における性に関する指導の推進」

～個別指導と集団指導の連携～

福岡県立大学 理事・教授 松浦 賢長 氏

1. 性に関する指導の2経路
 - 1.1. 教科からの経路 Route#1
 - 1.1.1. 法令(授業/集団指導)が起点
 - 1.1.2. 性に関する内容を扱う教科群
 - 1.1.3. 知識獲得が目標/原則
 - 1.1.4. 知識獲得を個別評価
 - 1.1.5. 個別指導の必要性発見
 - 1.2. 教科外からの経路 Route#2
 - 1.2.1. 問題把握が起点
 - 1.2.2. 個別指導の実施
 - 1.2.3. 外部機関との接続
 - 1.2.4. 個別指導目標は行動変容
 - 1.2.5. 問題の浸潤性を予測
 - 1.2.6. 集団指導の検討と課題設定
 - 1.2.7. 集団指導目標は態度変容
2. 課題とは何か Route#2
 - 2.1. 問題と課題の違い
 - 2.2. 問題の把握と個別指導
 - 2.3. 課題の設定と集団指導
3. 問題の把握 Route#2
 - 3.1. 根拠をもとにした問題の提示
 - 3.2. 主語をできるだけ小さく
 - 3.3. 個別指導と外部機関接続
4. 課題の設定 Route#2
 - 4.1. 組織的対応(議論)の必要性
 - 4.1.1. 当事者性
 - 4.1.2. 時代性

- 4.1.3. 経験性
- 4.2. 問題群からの設定
- 4.3. 抽象度を上げた表現 (Privacy)
- 4.4. 集団指導の必要性検討

5. 集団指導の限界と欠点 Route#2/ #1

- 5.1. 個別性
- 5.2. 多様性
- 5.3. 適時性
- 5.4. 可謬性
- 5.5. 侵襲性

6. 集団指導の目標設定 Route#2

- 6.1. 課題に即した到達目標設定
- 6.2. 態度目標の採用
- 6.3. 個別評価の実施
 - 6.3.1. 感想文の廃止
- 6.4. 保護者との連携
- 6.5. 個別評価からの指導・支援・相談

7. 目標設定という前提

- 7.1. 教科からの経路 Route#1
- 7.2. 問題把握からの経路 Route#2
- 7.3. いずれの経路でも個別評価必須
- 7.4. 集団指導やりっぱなしに注意
- 7.5. 誰一人取り残さない実践

8. 学校における性に関する指導

- 8.1. 目的
- 8.2. 留意点
- 8.3. 性に関する課題/テーマ例

【協議】

□「集団指導と個別指導の連携について」

指導助言 福岡県立大学 理事・教授 松浦 賢長 氏

《協議の流れ》

(1) 自校の課題を考える

① 指導計画における集団指導と個別指導の位置付けについての課題

② 集団指導と関連付けた効果的な個別指導の工夫

③ 集団指導と個別指導を関連付けて行う上で解決したい問題

④ ③を解決するための具体的方策

(2) 課題の共有

①～④について1分程度で発表し合い共有する

(3) 協議

＜協議の柱＞

- ・ 集団指導と個別指導をどのように関連付ければ効果的な指導とできるか

(4) 報告（全体での共有）

＜令和6年度健康教育（性に関する指導）指導者研修会後アンケートの提出について＞

本日の研修会についてアンケートの提出をお願いします。
下記QRコードまたはURLから入力し、送信してください。

アンケート入力締切 7月12日（金）

【URL】 <https://forms.office.com/r/HYA6AG84CC>

